

新しい力！池田ちか子を 県政におくる会通信

後援会報第48号

発行人：両見道男
柏崎市上田尻 3141-13
TEL: 24-4417
E-mail: ikechika
42195km@yahoo.co.jp

新しい力！池田ちか子を県政におくる会事務所：柏崎市鏡町3-38 鏡町櫻井ビル1階 ☎0257-41-6549 FAX0257-41-6569

新しい力！池田ちか子を県政におくる会

事務所開き行われる

～立候補表明から約一ヶ月 秋晴れの中、力強く激励受ける～

- ◇ 「新しい力！県政へ」の事務所開きを開催
- 9月21日、必勝祈願の神事と、事務所開きを開催。池田ちか子を県政におくる会の両見代表のあいさつに続き、

8月28日、来春の新潟県議会議員選挙への立候補を表明する記者会見を行いました。会場に集まつた多くの支持者の方々の前で、県政を身近に語り、柏崎刈羽の多様な声や意志を県政に届けたいと決意述べました。



県議選立候補表明の記者会見（8月28日）



◆「決意表明」「特に人口減少問題が重要」市民の皆さんには最も心配しているのは人口減少と過疎問題だと思います。国は地方の人□減少問題に真剣に取り組もうとしているよう見えます。決意表明では、国が本気で取り組むよう地方としてしっかりと関わることが重要と考えていると述べました。



あいさつする両見代表

会田市長はじめ来賓の皆さんから激励の言葉をいただきました。会田市長からは女性が立候補する意義は大きいとエールをいただき、また労働組合の仲間からは働きが

いのある社会づくりについて期待が寄せられました。



来春に向けガンバロー

池田の一般質問

■教職員の多忙化解消アクションプランについて

池田 子ども達と向き合う時間を十分確保し、よりよい教育が行われるためには、増加する教職員の業務を整理したり、時間外勤務を縮減したりすることが必要である。そこで、第二次多忙化解消アクションプランの具体的な内容と、推進上、市教育委員会が果たしている役割は何か伺う。

また、ただ単に示された数値目標の達成を求めるよりも、多忙化解消の実感を持てないのでないのではないか。

アクションプランの効果を上げるために、教職員自身がプランの推進が多忙化解消に繋がるという見通しを持つことが重要である。



教育長

小・中学校では、「会議・打合わせの精選」「勤務時間の管理」「ノ一会議・ノ一残業デーの実施」などを学校全体で取り組む実施事項として定め、その数値目標も設定しながら、全教職員の共通理解と組織により推進している。

市教育委員会の具体的な関わり方については、勤務状況を把握しながら指導を行ったり、文書処理の負担軽減に配慮したりするなど、学校の支援に努めているところである。学校運営の効率化の面では一定の成果をあげており、教職員の意識改革も全体的にはある程度はなされてきたと考える。課題としては、取組の成果の度合いや多忙の感じ方に差が見られる傾向にある点がある。

さんから、園児数が著しく少ない園では、家庭的な雰囲気で保育ができる一方で、園児同士の関わり不足の心配があり、意識して隣接地区の保育園児との合同の活動を増やすなど工夫しているというお話をうかがつていました。これほどちらかと言うと、子どもを持つ親の思いとも一致している面がありますが、地域

に保育園がなくなると子どもたちの姿や声が聞こえなくなる、また保育園がない不便さから若い世代が流出するといった不安の声も多くあります。

委員からは、隣接する高田保育園の園児数が多い。上条保育園の子どもを受け入れることができると、増築が必要ではないかなどの意見が出されました。

子ども課長は、高田保育園を希望する園児は受け入れるように配慮したい。園舎増築は考えていない」と答えました。

保育園に関しては、松波保育園をブルボン所有地に移転改築する方針も報告されました。

公営企業決算を認定

2013(平成25)年度の、ガス・水道・下水道などの公企業に関する決算委員会が開催され、各決算を認定しました。また併せて剰余金の処分について審査を行い、可決しました。各会計の剰余金処分の状況は下表のとおりです。

会計名	未処分利益剰余金 (または未処理欠損金) 当年度末残高	議会議決による 処分額	処分後の残高	処分の内容
ガス事業	△1,582,357,137円	392,591,041円	△1,189,766,096円 (繰越欠損金)	中越沖地震災害復旧債元利償還分について、一般会計からの繰入分
水道事業	134,155,958円	△130,000,000円	4,155,958円 (繰越利益剰余金)	企業債償還金補てん財源と、川内浄水場の設備工事に係る積み立て
下水道事業	△25,305,492円	0円	△25,305,492円 (繰越欠損金)	
工業用水道事業	1,008,166円	0円	1,008,166円 (繰越利益剰余金)	

工業用水道事業を検討

工業用水道事業は、西山町の工業団地に立地する一企業のみに給水しており、新たな進出企業もないことから非常に厳しい経営状況となっています。また施設の老朽化が進み、今後機械設備更新に多額の費用がかかることから、国の動向なども見ながら、この事業の方向性を見出したいという説明がありました。

**柏崎市議会議員
いけだちか子 公式サイト
～Official Web Site～**

新規登録 | ログイン | パスワードを忘れた場合 | メールアドレス登録

ホーム 政策と活動 新しい力！池田ちか子を県政におくる会 活動レポート・ブログ プロフィール いろいろダウンロード

新しい力！県政へ

地域・ひと・活気ある地域づくりをめざします

新着ブログ

- 2014年09月25日 9月定期会議終了
- 2014年09月23日 新潟市議会に於いて、26日全員協議会開催
- 2014年09月22日 新しい力！県政へおくる会の事務所開設開催
- 2014年09月06日 自家製生ごみ堆肥で花壇
- 2014年09月02日 柏崎の产品を普段返しに
- 2014年08月29日 2015年の新潟県議会議員選挙への立候補を表明
- 2014年08月21日 医療問題について研修～中越地区市議会合同研修会開催～
- 2014年07月29日 食の地産地消条例制定後の地産地消の進行について意見交換
- 2014年07月21日 路肩に植えた花が満開です
- 2014年07月04日 川内ダム改修事業が竣工

お知らせ

- 2014年04月12日 いけだちか子通信第46号を掲載しました

おすすめリンク

- 新しい力！ 池田ちか子を県政におくる会
- ご案内はコチラ
- 池田ちか子の インターネット中継 構造での検索が可能になります
- (柏崎市議会のページへリンクします)
- 新潟県 NIGATA PREFECTURE
- 新潟県 柏崎市
- 柏崎市議会

公式サイト リニューアル しました

いつも“いけだちか子公式サイト”をご覧いただきありがとうございます。主に議会活動については公式サイトに、また日常生活の中の何気ない出来事や感じたことを“ツイート”で発信しています。

公式サイトをご覧のようにリニューアルしました。新しい力！池田ちか子を県政にくる会”的紹介、応援いただけの方の応募フォームもありますので、ぜひご覧ください。

「結婚・子育てするなら地方で！」を実現するには…

■ショックを与えた“消滅可能性都市”

今年5月、日本創生会議の人口減少問題検討分科会が“消滅自治体リスト”と少子化に歯止めをかけるための提言を公表しました。このリストは全国的に大きな話題となりましたが、柏崎市も消滅自治体に入っていたことから、議会でもこの問題が取り上げられました。人口減少はこれまで指摘され続けてきましたが、この増田論文とリストの特徴は、“20～30歳代の女性の数の減少”に着目した点、“全国平均よりも低い出生率の東京に若者が流入することで日本全体の人口減少に拍車がかかる”という論理を組み立てていることです。

つまり“消滅自治体”になってしまった自治体自身の問題も大きいですが、それと同時に消滅に向かう自治体が増えることで国の消滅につながるという“国としての大問題”だということです。

■結婚・出産・子育てのしやすい持続可能な地域づくりのために

全国知事会は、少子化対策3本柱の一つ“出生率を高める施策”には①“より多くの人が結婚の希望を叶える施策”と②“より希望する時期での出産・子育てを叶える施策”をあげています。住宅や周産期医療体制、子育て支援策の充実、経済的負担の軽減などに併せ、若年者の非正規雇用や長時間労働を改善しワークライフバランスの抜本強化が必要であると述べています。

これらは今までにも指摘されてきたことです。そこに十分な手を打たなかったことが問題ではあります、国が地方創生会議を設置し、本格的に取り組むのを機に、県・市は連携して取り組みを進める必要があります。